

N

F

C

NFC CALENDAR

大ホール(2階)

特集・逝ける映画人を偲んで
2009-2010

In Memory of Film Figures We Lost in 2009-2010

2011年7月19日(火) - 9月4日(日)

『忠次旅日記』『長恨』デジタル復元版と
重要文化財指定映画『小林富次郎葬儀』
特別上映会Special Screening: Digitally Restored versions of *Chuji tabinikki* and *Chokon*, and *Kobayashi Tomijiro sogi* an important cultural property of 2011

2011年7月23日(土) 0:00pm - / 4:00pm -

特別上映

電力事情など今後の状況により急遽スケジュールが変更される可能性もございます。最新の情報は、当館ホームページ又はハローダイヤルにてご確認ください。

8月の休館日:

月曜日

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円 / 高校・大学生・シニア300円 / 小・中学生100円 /

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo

特集

逝ける映画人を偲んで 二〇〇九—二〇一〇

In Memory of
Film Figures
We Lost in 2009-2010

2011

8

NFCカレンダー
2011年8月号

大ホール 上映作品

特集・逝ける映画人を
偲んで 2009-2010
In Memory of Film Figures
We Lost in 2009-2010

日本映画の輝かしい歴史を築き、惜しまれながら逝去された映画人の方々の、それぞれの代表的作品を上映することで追悼する企画「特集・逝ける映画人を偲んで」を2年ぶりに開催します。残念ながら、この2年のうちにも、日本映画は多くのかけがえのない才能を失うこととなりました。

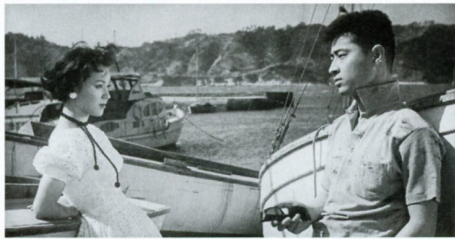
本企画では、2009年1月1日から2010年12月31日の間に逝去された方々へのオマージュとして、48作品を41番組で上映し、井上梅次、西河克己、斎藤耕一、高峰秀子、森繁久彌、池部良、木村威夫、村木与四郎、川本喜八郎の各氏をはじめとする38名以上の映画人の業績を回顧・顕彰します。

緑りの方々のみならず、広く映画ファンの皆様のご来場をお待ち申し上げます。

- ㊦ = 監督 ㊧ = 製作 ㊨ = 原作・原案 ㊩ = 脚本・脚色
- ㊪ = 動画、アニメーション ㊫ = 撮影 ㊬ = 美術・装置
- ㊭ = 音楽 ㊮ = 照明 ㊯ = 出演 ㊰ = 解説・ナレーション
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 紫色の人名は今回の上映で追悼する方々です(出演者の場合、カッコ内は映画中の役名です)。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



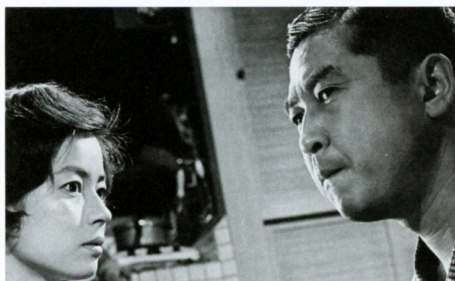
二十四の瞳



太陽の季節



大菩薩峠



黒い画集 あるサラリーマンの証言

1 7/19(火)3:00pm 8/12(金)7:00pm

三等重役 (98分・35mm・白黒)

実業界のパーズとその解除という戦後の変容を背景として、「やとわれ社長」を中心にサラリーマンの哀歓を喜劇的に描く。森繁久彌が人事課長を演じた本作は、彼にとつての出世作ともなった。小林桂樹がぼんやりした愛嬌ある部下を、そして藤間紫が小粋で向こう気の強い芸者おこまをそれぞれ好演している。

'52(東宝) ㊦小林桂樹(若原)、森繁久彌(浦島人事課長)、藤間紫(おこま) ㊧春原政久 ㊨源氏鶏太 ㊩山本嘉次郎、井手俊郎 ㊪玉井正夫 ㊫北川恵司 ㊬松井八郎 ㊭河村黎吉、越路吹雪、関千恵子、島秋子、澤村貞子、小川虎之助、井上大助

2 7/19(火)7:00pm 8/13(土)1:00pm

東京のえくぼ (87分・35mm・白黒)

入社試験への道すがら財布をすられた伸子(丹阿弥)は、捕えたスリを警察に突き出すと、立ち会ひの警官は友達(京子)の同僚(高峰)だった。そして驚いたことに、そのスリの正体は…。後の「社長」「駅前」シリーズで知られる松林宗恵監督のデビュー作となった、都会的な風俗映画。

'52(新東宝) ㊦松林宗恵 ㊧高峰秀子(婦人警官・峯京子)、小林桂樹(巡査) ㊨小國英雄 ㊩小原譲治 ㊪進藤誠吾 ㊫服部良一 ㊬上原謙、丹阿彌谷津子、柳家金語楼、清川虹子、古川緑波、小倉繁、田中春男、江川宇礼雄

3 7/20(水)3:00pm 8/13(土)4:00pm

現代人 (111分・35mm・白黒)

取崩行為に手を染めてゆく現代の若者を描いた渋谷実監督の作品。池部良が俳優業を辞めようとする真剣に考えていたときに声がかかった作品であったが、渋谷監督の演出の下、業者の誘惑に負けて破綻してゆく若い建設局の青年を好演し、二枚目から本格的な演技派俳優として認められるようになった。

'52(松竹大船) ㊦池部良(小田切徹) ㊧渋谷実 ㊨猪俣勝人 ㊩長岡博之 ㊪濱田辰雄、平高主計 ㊫奥村一 ㊬小林トシ子、山村聰、山田五十鈴、多々良純、伊達伸、芦田伸介、高野由美、文野朋子、望月優子、山路義人

4 7/20(水)7:00pm 8/19(金)3:00pm

或る女 (134分・35mm・白黒)

有島武郎の名作を翻案した格調ある作品。明治30年代を舞台に、自由奔放に生き、男からの自立を望みながらも、男の愛を求めてしまう痛ましい女が描かれる。美術監督・木村威夫は、本作で毎日映画コンクール美術賞を受賞し、自らの腕に自信がもてるようになったという。

'54(大映東京) ㊦木村威夫 ㊧長岡輝子(五十川) ㊨豊田四郎 ㊩有島武郎 ㊪八住利雄 ㊫峰重義 ㊬團伊玖磨 ㊭京マチ子、森雅之、船越英二、芥川比呂志、若尾文子、沼田曜一、丸山修、信欣三、近衛敏明、高松英郎、浦辺条子、夏川静江、岡村文子、滝花久子、小田切みき、星ひかる

5 7/21(木)3:00pm 8/16(火)6:30pm

二十四の瞳 (155分・35mm・白黒)

瀬戸内海・小豆島の分校に赴任してきた若い教師と12人の教え子の交流を、戦争という時の推移のうちに描き出した日本の「国民的映画」。高峰の一つのイメージを築き上げた本作は、木下・高峰コンビによる同年の『女の園』とともに、ベストテンの1位と2位を占めた。オールロケーションにも見紛う自然なセットを作ること成功した美術監督・中村公彦は、木下監督からまさに映画美術の原点を学んだのだと述懐している。

'54(松竹大船) ㊦中村公彦 ㊧高峰秀子(教師・大石久子) ㊨木下恵介 ㊩壺井栄 ㊪楠田浩之 ㊫木下忠司 ㊬月丘夢路、小林トシ子、井川邦子、田村高廣、笠智衆、夏川静江、浦辺条子、清川虹子、浪花千栄子、明石潮、天本英世、高原駿雄、南真由美

6 7/21(木)7:00pm 8/14(日)4:00pm

人間魚雷 回天 (106分・16mm・白黒)

人間魚雷の特攻隊の手記を基に作られた作品。松林監督の仏法伝道と海軍の経験が織り込まれ、仏教的な無常観をたたえた衝撃シーンなどで高い評価を得た。戦争末期、懐疑的になりながらも操縦型魚雷・回天の猛訓練を受け、出陣してゆく青年たちと彼らの指導者たちの姿が描かれている。

'55(新東宝) ㊦松林宗恵 ㊧津村敏行、斎藤寛 ㊨須崎勝彌 ㊩西垣六郎 ㊪進藤誠吾 ㊫飯田信夫 ㊬木村功、津島恵子、岡田英次、和田孝、宇津井健、國方傳、沼田曜一、殿山泰司、加藤嘉、伊澤一郎、増田順二、神田隆

7 7/22(金)3:00pm 8/20(土)4:00pm

浮雲 (122分・35mm・白黒)

敗戦後の世情の中で転落してゆく一組の男女を描きつつも、メロドラマの枠を超えて今なお壮絶な光彩を放つ成瀬巳喜男不朽の傑作。現場での高峰は森雅之とともに厳しい食事制限を実行、時には貧血に悩まされたことも、人心すさんだ時代の人物像に挑んだという。

'55(東宝) ㊦高峰秀子(幸田ゆき子) ㊧成瀬巳喜男 ㊨林芙美子 ㊩水木洋子 ㊪玉井正夫 ㊫中古智 ㊬齋藤一郎 ㊭森雅之、岡田茉莉子、山形勲、中北千枝子、加東大介、木匠マユリ、千石規子、村上冬樹、大川平八郎、金子信雄、ロイ・H・ジェームス

8 7/22(金)7:00pm 8/16(火)3:00pm

太陽の季節 (89分・35mm・白黒)

新たな若者の生態を大胆に描き芥川賞を受賞した石原慎太郎の同名小説が原作。同小説に感動した南田洋子が、日活の常務に建言して映画化されたのが本作で、「太陽族」という流行語ができるなど、大きな反響を呼んだ。南田が後に夫となる長門裕之と初共演した作品。

'56(日活) ㊦水の江滝子 ㊧南田洋子(武田英子) ㊨古川卓巳 ㊩石原慎太郎 ㊪伊佐山三郎 ㊫松山崇 ㊬佐藤勝 ㊭長門裕之、三島耕、佐野浅夫、岡田真澄、東谷英子、清水将夫、坪内美詠子、石原裕次郎

9 7/26(火)3:00pm 8/17(水)7:00pm

壁あつき部屋 (110分・35mm・白黒)

大戦の指導的立場にあったA級戦犯とは別に、いわれなき理由で汚名を着せられたB級戦犯の手記を、安部公房が脚本にした作品。美術の中村公彦は、漆喰壁に自然な汚れを作ったり、その壁に可動性をもたせたりするために大変苦労したという。浜田寅彦の初主演作。

'56(新銳プロ) ㊦中村公彦 ㊧浜田寅彦(戦犯・山下) ㊨小林正樹 ㊩安部公房 ㊪楠田浩之 ㊫木下忠司 ㊬三島耕、岸恵子、小林トシ子、小沢栄、信欣三、伊藤雄之助、下元勉、三井弘次、望月優子、北龍二、内田良平

10 7/26(火)7:00pm 8/18(木)3:00pm

蜘蛛巣城 (109分・35mm・白黒)

シェークスピア四大悲劇の「マクベス」を日本の戦国時代の物語に翻案した作品。多くの黒澤監督作品を手がけた美術監督・村木与四郎は、本作の舞台となる黒塗りの城が御殿場に出来上がったときには「晴れた日には御殿場の街から見える大ききで」壮観だったと述懐している。

'57(東宝) ㊦村木与四郎 ㊧黒澤明 ㊨小國英雄、橋本忍、菊島隆三 ㊩中井朝一 ㊪佐藤勝 ㊫三船敏郎、山田五十鈴、志村喬、久保明、太刀川洋一、千秋実、佐々木孝丸、清水元、高堂國典、上田吉二郎、三好栄子、浪花千栄子

11 7/24(日)1:00pm 8/18(木)7:00pm

大菩薩峠 (119分・35mm・カラー)

大河内傳次郎主演の日活作品(1935年)、片岡千恵蔵主演・渡辺邦男監督による東映作品(1953年)に続く、内田吐夢監督による3度目の「大菩薩峠」の映画化。長谷川一夫の姪にあたる長谷川裕見子は、量産される娯楽時代劇に様々な役柄で活躍しており、本作でも二役をこなしている。

'57(東映京都) ㊦長谷川裕見子(お浜・お豊) ㊨内田吐夢 ㊩中里介山 ㊪猪俣勝人、柴英三郎 ㊫三木滋人 ㊬鈴木孝俊 ㊭深井史郎 ㊮片岡千恵蔵、中村錦之助、月形龍之介、大河内傳次郎、波島進、千田是也、浦里はるみ、丘さとし

12 7/24(日)4:00pm 8/17(水)3:00pm

夜の牙 (102分・35mm・カラー)

場末の心優しい医者(石原)が自分の戸籍を何者かに抹消されたと知り、その真相を究明しようとする。『嵐を呼ぶ男』(1957年)とともに石原裕次郎の魅力を大きく引き出したことで知られる作品。他作品の公開延期により急遽作られ、ハードなスケジュールだっただけに、撮影が終わったとき監督は「うれしさと満足感で涙がでた」と語ったという。

'58(日活) ㊦井上梅次 ㊧中村公彦 ㊨渡辺剣次 ㊩岩佐一泉 ㊪佐藤勝 ㊫石原裕次郎、岡田真澄、月丘夢路、浅丘ルリ子、白木り、安井昌二、森川信、小林重四郎、西村晃

13 7/27(水)3:00pm 8/14(日)1:00pm
キクとイサム(117分・35mm・白黒)
磐梯山麓の農村で暮らす、祖母と混血児の姉弟の物語。戦後の社会問題となっていたこの混血児のテーマを水木洋子がオリジナル脚本にし、社会派の巨匠・今井正が映画化した。49歳の北林が老女を熱演して絶賛を浴び、作品もその年の各賞を独占した。
'59(大東映画)◎橋本祐典◎北林谷榮(しげ子婆さん)、長岡輝子(尼僧)◎今井正◎水木洋子◎中尾駿一郎◎江口津次◎大木正夫◎高橋恵美子、奥の山ジョージ、清村耕次、朝比奈愛子、三国連太郎、三井弘次、織田政雄、高原駿雄、中村是好、殿山泰司

14 7/27(水)7:00pm 8/21(日)1:00pm
黒い画集 あるサラリーマンの証言
(95分・35mm・白黒)
松本清張による「黒い画集」の一篇「証言」が原作。ある殺人事件で証人となった男は、自らの浮気を隠すために偽証するが、その嘘が思わぬ結果を招いてしまう。証言を求められ、突如窮地に立たされるサラリーマンを小林桂樹が妙演している。
'60(東宝)◎小林桂樹(石野真一郎)、中丸忠雄(外山正太郎)◎堀川弘通◎松本清張◎橋本忍◎中井朝一◎村木忍◎池野成◎原知佐子、平田昭彦、江原達治、西村晃、三津田健

15 7/28(木)3:00pm 8/21(日)4:00pm
打倒 KNOCK DOWN(82分・35mm・カラー)
独特の甘さと鋭い切れ味を持つアクション映画で評価を得ていた松尾昭典監督の代表的な作品。日活アクションの定番ともいわれるボクシング映画だが、ボクサーたちの凄惨な闘いを圧倒的な迫力で描き、日活アクション“第三の男”赤木圭一郎の魅力を存分に引き出した。
'60(日活)◎松尾昭典◎木村威夫◎宮田輝明◎藤岡糸信◎山本直純◎赤木圭一郎、二谷英明、稲垣美穂子、和田悦子、岡田真澄、殿山泰司、大坂志郎

16 7/28(木)7:00pm 8/20(土)1:00pm
地の涯に生きるもの
(103分・35mm・カラー)
戸川幸夫による「オホーツク老人」が原作。知床半島で漁師の番屋を独りで守る老人の思い出を綴った作品。森繁は、本作のために1千万円を投じて「森繁プロ」を興し、製作に携わる一方で、主人公の彦市を25歳から72歳まで巧みに演じた。
'60(東宝=森繁プロ)◎森繁久弥(村田彦市)◎久松静児◎戸川幸夫◎三枝陸明◎遠藤精一◎北猛夫◎団伊玖磨◎司葉子、織田政雄、船戸順、草笛光子、西村晃

17 7/29(金)3:00pm 8/27(土)1:00pm
月の出の血闘(77分・35mm・白黒)
片腕を失った朝吉(勝)は亡き妻とそっくりの女義太夫(中村)に湯治場で出逢うが、その女は右腕の不自由な宮大工・徳次郎(北上)の妻として看病する身であった…。照明を担当したのは、1950～60年代の大映作品を多数手がけた照明監督・中岡源権。
'60(大映京都)◎中岡源権◎伊藤大輔◎川口松太郎◎武田千吉◎西岡善信◎斎藤一郎◎勝新太郎、中村玉緒、北上弥太郎、宮川和子、舟木洋一、村上不二夫、須賀不二男、清水元、浦辺条子、清川玉枝、近江輝子、金剛麗子、杉山昌三九、東良之助

18 7/29(金)7:00pm 8/28(日)4:00pm
サラリーマン忠臣蔵
(100分・35mm・カラー)
忠臣蔵を現代サラリーマン社会に当てはめ、小林、森繁、東野、池部など東宝のオールスター出演で盛り上げた正月興行のパロディ喜劇。“松のロビーの殴打事件”等ひねりが利いている。“討入”は2か月後封切りの続篇に描かれた。『ホープさん』(1951年)に始まる“東宝サラリーマン映画100本記念”作品。
'60(東宝)◎村木与四郎◎森繁久弥(大石良雄)、小林桂樹(寺岡平太郎)、池部良(浅野卓也)◎杉江敏男◎井原康男◎笠原良三◎完倉泰一◎神津善行◎加東大介、宝田明、司葉子、三船敏郎、東野英治郎

19 8/2(火)3:00pm 8/25(木)7:00pm
俺の故郷は大西部(63分・35mm・カラー)
西部劇のパロディ形式になっており、しばしば「珍品中の珍品」といわれる日活無国籍アクション映画。字幕付の冒頭、ラストの決闘シーンを織り込むなど、興味深い構成となっている。西河監督本人もとりわけ気に入っていた作品の一つといわれている。
'60(日活)◎西河克己◎野村耕三◎山崎巖◎伊佐山三郎◎佐谷晃◎池田正義◎和田浩治、清水まゆみ、守屋浩、東野英治郎、浜村純、杉山俊夫、殿山泰司、E・H・エリック、近藤宏、青木富夫、矢頭健男、榎木兵衛

20 8/4(水)3:00pm 8/23(火)7:00pm
花影(99分・35mm・カラー)
銀座のホステス(池内)が、男たちの身勝手し振り回され、絶望の淵へと追いやられてゆく様を綴った大岡昇平文学の映画化。池内淳子が世慣れた振りをしながらもお人好しのマダムを巧みに演じ、池部良はそんな女を頼りにする金も力もない頼りなき気な大学講師を演じている。
'61(東京映画)◎池内淳子(足立葉子)、池部良(松崎勝也)◎川島雄三◎大岡昇平◎菊島隆三◎岡崎宏三◎小島基司◎池野成◎佐野周二、高島忠夫、有島一郎、三橋達也、山岡久乃、筑波久子、淡島千景、安達国晴、石田茂樹、藤山竜一、塩沢とき、中曾根公子、小林美七子◎小山田宗徳

21 8/2(火)7:00pm 8/24(水)3:00pm
黒蜥蜴(101分・35mm・カラー)
怪盗・黒蜥蜴(京)と明智小五郎(大木)の対決が描かれる。江戸川乱歩の小説に基づき三島由紀夫の戯曲が映画化された。明智に敵対しながらも恋心を抱く女盗賊の複雑な思いも描かれている。井上梅次監督によるミュージカル風の異色サスペンス。
'62(大映東京)◎井上梅次◎大木実(明智小五郎)◎江戸川乱歩◎三島由紀夫、新藤兼人◎中川芳久◎関野重雄◎黛敏郎◎京マチ子、叶順子、川口浩、三島雅夫、杉田康、北城寿太郎、久里千春、榎坂陽子

22 7/30(土)4:00pm 8/23(火)3:00pm
恋と十手と巾着切(66分・35mm・白黒)
山中が1932年に阿古三之助の筆名で脚本を書いた『恋と十手と巾着切』(広瀬五郎監督)のリメイク。敵同士だが仲の良い巾着切の三次(山城)と御用間の鉄五郎を主人公に据えた喜劇。ある日、三次が誤って仇討ちの主人を拘り取ったことから騒動が起こる。千原しのぶは、三次を邪魔する女スリのお吉を演じている。
'63(東映京都)◎山城新伍(巾着切・跡見貞三)、千原しのぶ(お吉)◎井沢雅彦◎山中貞雄◎野上竜雄◎古谷伸◎前田清◎高橋半◎吉田義夫、中里阿津子、沢村訥升、片岡栄二郎、戸上城太郎、高松錦之助

23 7/31(日)1:00pm 8/19(金)7:00pm
てなもんや三度笠(81分・35mm・白黒)
1962年から放映され、長期に渡り高視聴率を維持した同名テレビ番組の映画版第1作。藤田と白木のコンビを中心に毎回ゲストを迎えて物語が展開する。この時代劇コメディ・シリーズで、藤田は人気の絶頂期を迎えた。
'63(東映京都)◎藤田まこと(あんかけの時次郎)◎内出好吉◎香川登志緒◎野上龍雄◎羽田辰治◎桂長四郎◎古川益雄◎白木みのる、喜味こいし、平参平、大村嵐、大泉滉、芦屋雁之助、芦屋小雁、堺駿二、花菱アチャコ

24 8/3(水)3:00pm 8/26(金)7:00pm
関東無宿(92分・35mm・カラー)
平林たい子の「地底の歌」の2度目の映画化。小林旭主演の任侠アクション映画。同年の『悪太郎』に続く清原＝木村コンビ第2作。斬られた男とともに白い障子が倒れると奥に強烈な緋色が現れるシーンなどに、鈴木監督とのコラボレーションにより生み出された強烈な美学的センスを見ることができる。
'63(日活)◎木村威夫◎鈴木清順◎平林たい子◎八木保太郎◎峰重義◎池田正義◎小林旭、松原智恵子、平田大三郎、伊藤弘子、中原早苗、高品格、進千賀子、江角英明、木島一郎

25 8/3(水)7:00pm 8/25(木)3:00pm
図々しい奴(94分・35mm・カラー)
高視聴率の同名テレビ・ドラマの映画化。テレビや映画で大人気を得ていたクレイジー・キャッツのメンバー・谷啓が初めて単独で主演した作品。孤児の少年・戸田切人は、大きな夢を語ったことで岡田山城主一家の跡取りに気に入られ、引き取られる。大人になり羊羹の老舗に就職した彼は、順調に出世してゆかかに見えたが…。
'64(東宝)◎谷啓(戸田切人)◎瀬川昌治◎柴田錬三郎◎下飯坂菊馬◎二口善乃◎北川弘◎松井八郎◎長門裕之、杉浦直樹、佐久間良子、西村晃、浪花千栄子、北竜二、中村是好、左ト全、上田吉二郎

26 7/31(日)4:00pm 8/30(火)7:00pm
白昼の通り魔(99分・35mm・白黒)
心中しても犯されても生き残る女シノに焦点を当て、戦後日本社会の闇を描いた大島渚監督作品。大島監督のほか小林正樹や新藤兼人の作品などで活躍した佐藤慶が、密かに思いを寄せていたシノを気絶している間に犯し、以後“白昼の通り魔”になってしまう男・英助を見事に演じている。
'66(創造社)◎佐藤慶(通り魔・小山田英助)、川口秀子(マツ子の母)、矢野宣(村の世話役)◎大島渚◎武田泰淳◎田村孟◎高田昭◎戸田重昌◎林光◎川口小枝、小山明子、戸浦六宏、渡辺文雄、殿山泰司、岸輝子、小松方正、茅島成美、高原良子、観世栄夫

27 7/30(土)1:00pm 8/26(金)3:00pm
怪竜大決戦(85分・35mm・カラー)
当時の怪獣映画ブームを背景に作られた、山内鉄也監督の忍術特撮映画。同監督は、巨匠・伊藤大輔に師事し、伊藤が企画した『祇園祭』の監督を務めたことでも知られているが、本作も、娯楽チャンバラ映画の魅力と硬質な作家精神がみながぎっていると高く評価された。近江城主の父や忍術の師匠の仇討ちをすべく、自らを自雷也と名乗り、旅立つ雷丸の物語。
'66(東映京都)◎山内鉄也◎伊上勝◎わし尾元◎矢田精治◎津島利章◎松方弘樹、小川知子、鈴木由美、天津敏、林真一郎、大友柳太朗

28 8/4(木)7:00pm 8/30(火)3:00pm
みな殺しの拳銃(89分・35mm・白黒)
長谷部安春監督が初めて木村威夫と組み、ハードボイルド・アクションの腕を遺憾なく発揮した作品。脚本も「藤井鷹史」の名で監督自身が手がけている。ヤクザ組織の幹部にいる長男とその弟たちは、冷酷きわまらない組織に耐え切れず、ついに反旗を翻す。
'67(日活)◎長谷部安春◎藤井鷹史◎木村威夫◎中西隆三◎永塚一栄◎山本直純◎穴戸錠、藤竜也、岡崎二郎、二谷英明、沢たまき、山本陽子、神田隆、深江章喜、高品格、藤岡重慶

29 8/5(金)3:00pm 9/3(土)4:00pm
囁きのジョー(91分・35mm・白黒)
映画のスチルマンや、今村昌平などの助監督時代を経て独立プロを興した斎藤耕一の監督デビュー作。一人の殺し屋を主人公に、現代の青春が描かれる。監督が脚本も撮影も音楽も手がけ、監督の妻である女優の天路圭子(斎藤節子)が製作にあたった。洗練された画面構成はきわめて高い評価を得た。
'67(斎藤プロ)◎斎藤耕一◎安田耕宜◎世良譲◎中山仁、麻生れい子、富士真奈美、信欽三、金内吉男、西村晃

30 8/5(金)7:00pm 8/28(日)1:00pm
日本の青春(129分・35mm・白黒)
遠藤周作の「どっこいしょ」を原作に、戦争のトラウマを描いた作品。戦争中、中尉(佐藤)に左耳を潰されてしまった善作(藤田)が、終戦後に中尉と再会する…。藤田の淡々とした熱演ぶりもさることながら、一癖も二癖もある悪役に扮した佐藤の演技もまた見所となっている。
'68(東京映画)◎藤田まこと(向坂善作)、佐藤慶(中尉・鈴木武則)◎小林正樹◎遠藤周作◎廣澤榮◎岡崎宏三◎小島基司◎武満徹◎奈良岡朋子、黒沢年男、新珠三千代、酒井和歌子、田中邦衛◎三島雅夫

『忠次旅日記』『長恨』デジタル復元版と
重要文化財指定映画『小林富次郎葬儀』特別上映会

Special Screening: Digitally Restored versions of *Chuji tabinikki* and *Chokon*,
and *Kobayashi Tomijiro sogi* an important cultural property of 2011

7月23日(土) 0:00pm - / 4:00pm -

*いずれの回も同じ内容の解説・上映を行います。

本特別プログラムでは、今年、映画フィルムとしては3本目の重要文化財指定を受けた『小林富次郎葬儀』(1910年)と、このたびフィルムセンターが新たにデジタル復元を行った『長恨』(1926年)、『忠次旅日記』(1927年)を上映します。各回とも上映前にフィルムセンター研究員による解説(約30分)があります。



修復前(忠次旅日記)



修復後(忠次旅日記)

小林富次郎葬儀

(7分・16fps・35mm・無声・白黒)

ライオン株式会社(旧小林商店)の創業者・小林富次郎(1852-1910)の葬儀の様を撮影した映像。東京市神田区柳原河岸(現・千代田区東神田)の自宅から、斎場となった東京基督教青年会館へ、全長1キロに及んだといわれる葬列が進む様子が収められている。重要文化財指定の対象となったのは、明治期の映画会社・吉澤商店が撮影した当時の35mm可燃性オリジナル・ネガ1巻(436フィート13コマ)と上映用ポジ1巻(444フィート13コマ)で、前者は現存する我が国最古のオリジナル・ネガと考えられる(ライオン株式会社寄贈)。上映するフィルムはこのオリジナル・ネガから直接プリントしたもので、100年前に撮影された映像の驚くべきクオリティに圧倒される。

'10(吉澤商店)



長恨[デジタル復元版]

(15分・16fps・35mm・無声・染色・部分)

伊藤大輔の日活入社第一作であり、また大河内傳次郎と初めてコンビを組んだ記念すべき作品。一人の娘に思いを寄せる勤王志士の兄弟。残されているのは乱闘場面を中心とした最終巻で、新撰組の包囲から弟と娘を逃がし斬り死にしていく主人公と、逃れていく二人のカット・バックの激しさと巧みに、伊藤映画の片鱗がうかがわれる。上映するのはデジタル復元で白黒プリントを作成した上で、無声映画時代の手法で染色したもの。

'26(日活大將軍) 伊藤大輔 渡会六蔵 大河内傳次郎, 久米讓, 尾上卯多五郎, 川上弥生



忠次旅日記[デジタル復元版]

(107分・16fps・35mm・無声・染色・不完全)

伊藤大輔=大河内傳次郎コンビの名声を不動のものにした作品で、1959年には『キネマ旬報』の「日本映画六十年を代表する最高作品ベスト・テン」第1位にも選ばれた。長らく「幻の映画」となっていたが、1991年に可燃性プリントが発見された。三部曲として製作されたうち、『信州血笑篇』の一部と『御用篇』の大部分が残されている。フィルムの発見以降2度に渡って、それぞれの時代における最良の技術でアナログ復元を行って来たが、今回は初めてデジタル復元を試みて白黒プリントを作成し、無声映画期の手法で染色した。本篇上映前に、復元前後の比較映像も参考上映する。

'27(日活大將軍) 伊藤大輔 渡会六蔵(信州血笑篇), 唐沢弘光(御用篇) 大河内傳次郎, 伏見直江, 沢蘭子, 中村英雄, 中村吉次, 阪本清之助, 磯川元春



企画展

映画パンフレットの世界

Souvenir Movie Programs of Japan

5月27日(金)-9月4日(日) *月曜日は休室

長く日本の映画ファンに親しまれ、収集の対象にもなってきた「映画パンフレット」。日本の映画館文化のなかで、このパンフレットが生まれてきた道筋をさかのぼり、現代までの流れをたどることで、すでに一世紀を超えた私たち「映画観客」の歴史を浮かび上がらせてます。

・詳細は当該チラシをご覧ください。



『ローマの休日』(1954年公開)
ロードショー版(日比谷映画劇場)



『2001年宇宙の旅』(1968年公開)一般公開版

常設展 企画展に併設

NFCコレクションでみる
日本映画の歴史

Nihon Eiga: The History of Japanese Film
From the NFC Non-film Collection

映画の渡来した19世紀末から発展を続け、二つの黄金時代を経験した日本映画の豊かな歴史を、長年フィルムセンターが収集してきた多彩なコレクション(ポスター、スチル写真、雑誌、製作資料、業界資料、カメラなど機械類、映画人の遺品、映像など)によってたどります。日本映画史の新しい学びの場として、小学生から大人まで幅広い世代の方々を対象とする内容になっています。(Captions in Japanese and English)

開室時間=午前11時-午後6時30分

(入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)=一般200円(100円)/
大学生・シニア70円(40円)/高校生以下及び18歳
未満・障害者(付添者は原則1名まで)、MOMATパス
ポートをお持ちの方、キャンパスメンバーズは無料

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。

* フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

月	火	水	木	金	土	日
7月	1 三等重役 3:00pm (98分)	3 現代人 3:00pm (111分)	5 二十四の瞳 3:00pm (155分)	7 浮雲 3:00pm (122分)	特別上映 0:00pm 『忠次旅日記』『長恨』 『小林富次郎葬儀』	11 大菩薩峠 1:00pm (119分)
	2 東京のえくぼ 7:00pm (87分)	4 或る女 7:00pm (134分)	6 人間魚雷 回天 7:00pm (106分)	8 太陽の季節 7:00pm (89分)	特別上映 4:00pm 『忠次旅日記』『長恨』 『小林富次郎葬儀』	12 夜の牙 4:00pm (102分)
	9 壁あつき部屋 3:00pm (110分)	13 キクとイサム 3:00pm (117分)	15 打倒 KNOCK DOWN 3:00pm (82分)	17 月の出の血闘 3:00pm (77分)	27 怪竜大決戦 1:00pm (85分)	23 てなもんや三度笠 1:00pm (81分)
	10 蜘蛛巣城 7:00pm (109分)	14 黒い画集 あるサラリーマンの証言 7:00pm (95分)	16 地の涯に生きるもの 7:00pm (103分)	18 サラリーマン忠臣蔵 7:00pm (100分)	22 恋と十手と巾着切 4:00pm (66分)	26 白屋の通り魔 4:00pm (99分)
	19 俺の故郷は大西部 3:00pm (63分)	24 関東無宿 3:00pm (92分)	20 花影 3:00pm (99分)	29 囃きのジョー 3:00pm (91分)	31 昆虫大戦争 1:00pm (84分)	33 教室205号 ほか 1:00pm (計114分)
	21 黒蜥蜴 7:00pm (101分)	25 図々しい奴 7:00pm (94分)	28 みな殺しの拳銃 7:00pm (89分)	30 日本の青春 7:00pm (129分)	32 津軽じよんから節 4:00pm (102分)	35 獄門島 4:00pm (141分)
	34 伊豆の踊子 3:00pm (82分)	37 となりのトトロ ほか 3:00pm (計94分)	39 ウォーターボーイズ 3:00pm (91分)	41 川本喜八郎のアニメーション映画集 3:00pm (計104分)	2 東京のえくぼ 1:00pm (87分)	13 キクとイサム 1:00pm (117分)
	36 狂い咲きサンダーロード 7:00pm (98分)	38 PERFECT BLUE 7:00pm (82分)	40 たそがれ清兵衛 7:00pm (129分)	1 三等重役 7:00pm (98分)	3 現代人 4:00pm (111分)	6 人間魚雷 回天 4:00pm (106分)
	8 太陽の季節 3:00pm (89分)	12 夜の牙 3:00pm (102分)	10 蜘蛛巣城 3:00pm (109分)	4 或る女 3:00pm (134分)	16 地の涯に生きるもの 1:00pm (103分)	14 黒い画集 あるサラリーマンの証言 1:00pm (95分)
	5 二十四の瞳 6:30pm (155分)	9 壁あつき部屋 7:00pm (110分)	11 大菩薩峠 7:00pm (119分)	23 てなもんや三度笠 7:00pm (81分)	7 浮雲 4:00pm (122分)	15 打倒 KNOCK DOWN 4:00pm (82分)
8月	22 恋と十手と巾着切 3:00pm (66分)	21 黒蜥蜴 3:00pm (101分)	25 図々しい奴 3:00pm (94分)	27 怪竜大決戦 3:00pm (85分)	17 月の出の血闘 1:00pm (77分)	30 日本の青春 1:00pm (129分)
	20 花影 7:00pm (99分)	34 伊豆の踊子 7:00pm (82分)	19 俺の故郷は大西部 7:00pm (63分)	24 関東無宿 7:00pm (92分)	36 狂い咲きサンダーロード 4:00pm (98分)	18 サラリーマン忠臣蔵 4:00pm (100分)
	28 みな殺しの拳銃 3:00pm (89分)	35 獄門島 3:00pm (141分)	33 教室205号 ほか 3:00pm (計114分)	37 となりのトトロ ほか 3:00pm (計94分)	38 PERFECT BLUE 1:00pm (82分)	40 たそがれ清兵衛 1:00pm (129分)
	26 白屋の通り魔 7:00pm (99分)	31 昆虫大戦争 7:00pm (84分)	32 津軽じよんから節 7:00pm (102分)	39 ウォーターボーイズ 7:00pm (91分)	29 囃きのジョー 4:00pm (91分)	41 川本喜八郎のアニメーション映画集 4:00pm (計104分)

■作品によって開映時間が異なりますのでご注意ください。

図書室カレンダー

赤字は休室日

8月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

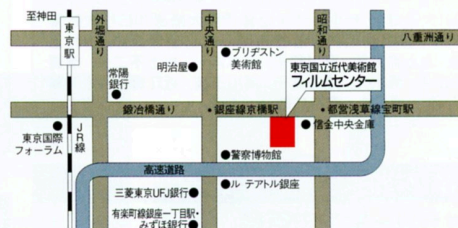
図書室(4階)

開室=火曜日-土曜日(午後0時30分-午後6時30分/入室は午後6時まで) 閉室=休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニューズレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

- 東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
- 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
- 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
- JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

